

安全データシート

整理番号：1994018029B

作成：1994/10/01

改訂：2015/11/02

製品名： X-レイフィルム用現像剤 KM-ドールX CDX パートB

1. 製品及び会社情報

製品名： X-レイフィルム用現像剤 KM-ドールX CDX パートB
供給者の会社名称： コニカミノルタ株式会社
住所： 〒100-7015 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
担当部門： ヘルスケア事業本部 品質保証統括部 〒191-8511 東京都日野市さくら町1番地
(TEL:042-589-8421, FAX:042-589-8066)
作成部門： 社会環境部
(TEL:042-660-9409, FAX:042-660-9417)
緊急連絡先： 公益財団法人 日本中毒情報センター
(事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)
中毒110番 一般市民専用電話
(大阪) 072-727-2499 (情報料無料) 365日 24時間対応
(つくば) 029-852-9999 (情報料無料) 365日 9時~21時対応

2. 危険有害性の要約

GHS分類

| | |
|-----------------------|------|
| 急性毒性(経口) | 区分 |
| 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 | 区分外 |
| 眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性 | 区分外 |
| 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) | 区分2A |
| | 区分3 |

GHSラベル要素

絵表示：



注意喚起語： 警告
危険有害性情報： 強い眼刺激
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き：

予防策：4,7章参照
対応：4,7章参照

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別： 混合物
成分及び濃度又は濃度範囲

| 成分名称 | 含有量 wt. % | CAS# | 化審法 | 安衛法 | | 化管法 | 毒劇法 |
|--------------|--------------|-----------|------------|------------|------|------|------|
| | | | 官報公示 番号 | 官報公示 番号 | 通知物質 | 指定物質 | 毒物劇物 |
| 亜硫酸ナトリウム | 60-70 | 7757-83-7 | 1-0502 | 化審既存 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 炭酸ナトリウム・1水和物 | 30-40 | 5968-11-6 | 1-0164 | 化審既存 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |
| 炭酸水素ナトリウム | 1-10 | 144-55-8 | 1-0164 | 化審既存 | 非該当 | 非該当 | 非該当 |

安全データシート

整理番号：1994018029B

作成：1994/10/01

改訂：2015/11/02

製品名： X-レイフィルム用現像剤 KM-ドールX CDX パートB

4. 応急措置

| | |
|------------|--|
| 吸入した場合： | 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| 皮膚に付着した場合： | 水および石鹼でよく洗う。 気分が悪いときは医師に連絡すること。 |
| 眼に入った場合： | 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 |
| 飲み込んだ場合： | 目の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。 直ちに水で口をすすぎ、コップ1～2杯の水を飲ませる。医師の指示があった場合のみ吐かせる。医師の診察を受ける。意識のない場合は口から何も与えてはならないし、無理に吐かせようとしてはならない。 |

5. 火災時の措置

| | |
|--------------|---|
| 消火剤： | 製品自身は不燃性。周囲の物質に応じて選択する。 |
| 使ってはならない消火剤： | 情報なし。 |
| 特有の消火方法： | 消火の際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用する。周辺火災の消火に務め、危険でなければ容器を安全な場所に移す。 |

6. 漏出時の措置

| | |
|----------------------------|-----------------------|
| 人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置： | 保護具を着用する（8章参照）。 |
| 環境に対する注意事項： | 情報なし。 |
| 封じ込め及び 浄化の方法及び機材： | 吸い取るか又は掃き集めて空容器に回収する。 |

7. 取扱い及び保管上の注意

| | |
|------------|--|
| 取扱い | |
| 技術的対策： | 取扱い後は手をよく洗うこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 |
| 局所排気・全体換気： | 取り扱いには十分な換気の下で行う。 |
| 注意事項： | 情報なし。 |
| 安全取扱注意事項： | 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 |
| 保管 | |
| 安全な保管条件： | 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 施錠して保管すること。 |
| 安全な容器包装材料： | 情報なし。 |

安全データシート

整理番号：1994018029B

作成：1994/10/01

改訂：2015/11/02

製品名： X-レイフィルム用現像剤 KM-ドールX CDX パートB

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策： 取扱いは、局所排気装置を使用するか、又は、換気の良い場所で行う。

許容濃度

| 成分名称 | 厚生労働省(安衛法) | 日本産業衛生学会 | ACGIH | |
|--------------|------------|--|----------------------------|----------|
| | 管理濃度 | 許容濃度 | TLV-TWA | TLV-STEL |
| 亜硫酸ナトリウム | 未設定 | 未設定 | 未設定 | 未設定 |
| 炭酸ナトリウム・1水和物 | 未設定 | 2mg/m ³ 吸入性粉塵：2mg/m ³ 、 総粉塵：8mg/m ³ | 10mg/m ³ 総粉塵 | 未設定 |
| 炭酸水素ナトリウム | 未設定 | 未設定 | 未設定 | 未設定 |

保護具

呼吸用保護具： 粉がまうようであれば、簡易防じんマスクを着用する。
 手の保護具： 不浸透性保護手袋
 眼の保護具： ゴーグル
 皮膚及び身体の保護具： 通常の条件下では必要なし。

9. 物理的及び化学的性質

製品

物理的状態： 固体
 形状： 結晶
 色： 白色
 臭い： 無臭
 臭いのしきい(閾)値： データなし
 pH： データなし
 融点・凝固点： データなし
 沸点、初留点及び沸騰範囲： データなし
 引火点： 無し
 自然発火温度： データなし
 燃焼の又は爆発範囲： データなし
 蒸気圧： データなし
 蒸気密度： データなし
 蒸発速度： データなし
 比重(密度)： データなし
 溶解度： 水：可溶
 n-オクタノール/水分配係数： データなし
 分解温度： データなし

安全データシート

整理番号：1994018029B

作成：1994/10/01

改訂：2015/11/02

製品名： X-レイフィルム用現像剤 KM-ドールX CDX パートB

10. 安定性及び反応性

化学的安定性： 通常の取扱い条件では安定である。
危険有害反応可能性： 情報なし
避けるべき条件： 情報なし
混触危険物質： 強酸、酸化剤
危険有害な分解生成物： 一酸化炭素、二酸化炭素、硫黄酸化物

11. 有害性情報

製品

データなし

成分

亜硫酸ナトリウム

急性毒性（経口）： LD50: 2610 mg/kg[ラット], LD50: 820 mg/kg[マウス]
皮膚腐食性及び皮膚刺激性： None [ウサギ]
眼に対する重篤な損傷性
又は眼刺激性： None [ウサギ]
生殖細胞変異原性： AMES試験:陰性
発がん性： IARC:3

炭酸水素ナトリウム

急性毒性（経口）： LD50: 4220 mg/kg[ラット]

12. 環境影響情報

製品

データなし

成分

亜硫酸ナトリウム

生態毒性

急性毒性（魚類）： 96hrLethal: 100mg/l[Goldfish], 96hrLC50: 220.00mg/l
急性毒性（甲殻類）： Minimum lethal: 300mg/l[Daphnia magna]

13. 廃棄上の注意

廃棄方法： 法律に従い廃棄すること。
現像廃液と定着廃液を混合しないこと。
水質汚濁防止法（生活環境項目）及び下水道法（下水の排除の制限）に該当するので河川、下水等にそのまま排出しない。
本品及び使用廃液は産業廃棄物であるため、産業廃棄物処理業の許可を受けた業者に処理を委託する。
（特別管理産業廃棄物には該当しない）

安全データシート

整理番号：1994018029B

作成：1994/10/01

改訂：2015/11/02

製品名： X-レイフィルム用現像剤 KM-ドールX CDX パートB

14. 輸送上の注意

国連分類 国連分類： 非該当
国連番号： 非該当
品名（国連輸送名）： 非該当
容器等級： 非該当

国内規制： 危険物船舶運送及び貯蔵規則の危険物に該当しない。
輸送の特定の “7章 取扱い及び保管上の注意” の記載による。
安全対策及び条件：

15. 適用法令

消防法： 非該当
毒劇法： 非該当
安衛法： 非該当
化審法： 一般化学物質から構成されている
PRTR法（化管法）： 非該当
水質汚濁防止法： 有害物質を含有していない

16. その他の情報

参考文献等： 化審法の既存化学物質 安全性点検データ集（化学品検査協会）
国際化学物質安全性カード 日本語版（化学工業日報社）
環境化学物質要覧（環境庁環境化学物質研究会）
新版危険・有害性便覧（中央労働災害防止協会）
RTECS (U.S. DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICE)

免責文： 記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。危険有害性の評価は、今後の新しい知見で改訂されることもあります。また、記載事項は当製品についての通常の取扱いを対象にしており、特別な取扱いや組み合わせの場合は用途・用法に適した安全配慮の上お取扱い願います。